

質問書に対する回答

件名) 第三京浜道路 川崎高架橋橋梁補修工事

No.	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書 P30 17-14-2 種別	「図面作成に当たり～基本的事項を把握するものとする。」とありますが、現状は足場架設もなく、詳細な現地踏査が難しいと思われます。踏査方法はどのようにお考えでしょうか。また工事数量の明示はございますか、ご教示下さい。	現地踏査は特記仕様書17-14-4「貸与品」に示す橋梁の点検結果資料に基づき、遠方目視および検査路等からの踏査により確認を行うことを想定しています。また、現地踏査に係る工事数量は、参考図に示す玉川高架橋、川崎高架橋が対象となります。